

高松体指だより

VOL. 27



H20.4.18 歓送迎会(於 クレメント)

H20.6.29 さわやかママさんバレー大会
(於 総合体育館)

H20.5.4 50歳代男子ファーストピッチソフトボール大会(於 南部運動場)

わびわびスポーツ!!
いきいきけんこう!!

<http://www5f.biglobe.ne.jp/~taishi-takamatsu/>

会長挨拶

会長 城門 政文



校区「池下委員さん」の「冥福を心よりお祈り申し上げます。」

新役員就まる

の経験を活かせるいい機会と考え、快くお手伝いさせていただきました。大好きなスポーツを通じて地域の方たちと楽しく交流できる」とは大変ありがたいことと感謝し、やるからには決して受身にならずボディーライブに活動していくたいと思っています。

体指の皆さん、ご指導の程どうぞよろしくお願いいたします!!

第10回 高松市50歳以上男子 ファーストピッチソフトボール大会



新任体指としての抱負

木太南校区 高橋 輝久



優勝チームコメント
木太南校区 監督 高松 和彦

「全員一丸での優勝! ピッチャーを中心

に、チームワークの賜物です。」

ソフトボール部長講評

森本 栄治

新緑がまぶしく風薫る五月、第十回高松市50歳以上男子ファーストピッチソフトボール大会が5月4日に予定通り開催されました。今年は十四チームの参加となり各チーム二回戦から熱戦が繰り広げられ大会テーマ通りのすばらしい試合が続きました。頂点に立ったのは、木太南校区チーム、初優勝大変おめでとうございます。

体育指導委員の皆様、早朝より参加していただき、日焼けが気になりながらのお手伝い大変ありがとうございました。



広報部取材コメント

各試合とも熱戦が繰り広げられた。中でも決勝戦は両チーム共に三試合戦つた疲れも見せず、好打好守備・連携プレーなど決勝戦にふさわしいプレーが随所に見られ、ベンチからのサインもバッテリーには通用せず、毎回緊張の連続だった。

今後は、体育指導委員として自覚を持つて、地区住民、市民サイドに立った活動、行動する事を念頭において頑張りましょう。

最後に、志士半ばでお亡くなりになら

から「やつてくれ!」の一言でお引き受けすることになりました。私は二十年ほど県外で生活し、その後十年ほど前に地元に戻りました。今回、地区体育活動のお世話をや長くやっているソフトボールのお世話を

優勝 木太南校区
準優勝 川添校区
第三位 下笠居校区
第四位 横紙校区

校區「池下委員さん」の「冥福を心よりお祈り申し上げます。」

三日に終わりました、新しい連絡協議会のスタートです。

今回からは高松市行政機構の改編に伴い大西市長よりの委嘱状授与となり、県下初の市長委嘱となりました。

早くも二ヶ月が過ぎ、体育指導委員としての研修会二回、スポーツ大会も二回実施しました。今回の委員さんの交替は十八名でした。

役員に至りましては新しく四名の方が理事、部長として参画いたしました。ご活躍大いに期待いたしております。未だ二校區三名の委員さんの選出、委嘱がなされていないのは残念です。少子、高齢化は決して子どもたち世代の話では済まされなくなりました。

今後は、体育指導委員として自覚を持つて、地区住民、市民サイドに立った活動、行動する事を念頭において頑張りましょう。

最後に、志士半ばでお亡くなりになら

から「やつてくれ!」の一言でお引き受けすることになりました。私は二十年ほど県外で生活し、その後十年ほど前に地元に戻りました。今回、地区体育活動のお世話をや長くやっているソフトボールのお世話を

れました。横紙



優勝

林校区

準優勝

一宮校区

第三位

屋島東校区

第四位

下笠居校区

チャレンジマッチ

香南校区

優勝

今井由美子

優勝チームコメント

林校区

香南校区

念願の初優勝♪ パンザイ!!

エンジンのかかりが遅いチーム、二回戦での戦いがすべてでした。粘りのバレーに徹して頑張った甲斐がありました。これからもチーム仲良くバレーボールを楽しみたいと思います。



さわやかママさんバレーボール大会

香西校区(副会長) 林田八重子

二十二チームの参加で、さわやかママさんバレーボール大会が開催され、林チームが優勝、一宮チーム連覇ならず。選手の年齢も若返

り、技術もレベルアップしておりますが、七〇歳を過ぎた選手が何人か入っているチームもあり、若い人に負けないプレーをしており感動しました。年齢層の幅広い大会ですので、いつまでも続いてほしいと思っております。せめて三〇チームの参加があれば嬉しいです。

また、体育指導委員も人數不足であれば選手として参加し、一チームでも多くの参加を願っています。また、敗者戦も選手の皆様に楽しんでいただけだと思います。

体指の皆様大変お疲れ様でした。

バレーボール部長講評

森綾子

六月二十九日(日)、高松市総合体育館において第二十二回高松市校区別さわやかママさんバレーボール大会が二十一チームの参加のもと開催されました。三十二回は体指主官行事では一番歴史のある大会です。

三十一年まえ、バレーボールはメジャーなスポーツとして普及し、そんな中、この大会が始まったのではないでしょうか。今や、バレーボールは最もポピュラーなスポーツとして皆が認め、六〇歳、七〇歳でも楽しめる生涯スポーツでもあります。三十回代のスタートを切り、昨年に引き続き敗者戦を試みました。優勝チームが肩を抱き合い、飛び跳ねて喜んでいるのを見て、やつて良かったと思いました。

課題として、この大会は主に9人制ルールですが、体指独自のルールの為、十分理解

されていない点もありました。次の大会では徹底していきたいと思います。

体指の皆様には、早朝より「コートの設営」から大会の運営、本当にご苦労様でした。

高松市体育指導委員研修会 (香川町)

研修会に参加して

東植田校区 安西由加利

平成二十年五月二十五日、高松市香川総合体育館にて行われた「高松市体育指導委員研修会」に指導委員になつて初めて参加しました。

まず、桜町中学校の佐々木先生に、体操、ストレッチの指導を受けました。ストレッチを行つたり、体操をしたり音楽に合わせて体を動かしました。最後には「ゲループに分かれで研修の成果を発表しました。



日新校区 山下和弘

始めの柔軟体操は、やつたことのないものばかりでした。体が硬いので、運動の前や後につかりと、やりたいと思いません。ダンスは、簡単に踊れたので、誰にでも教えられそうです。でも、踊り方を忘れてしまいました。

タグ・ラグビーは、もう少しやりたかった。ルールとか覚えたたら楽しそうなので、いろいろな人におしゃれたい。研修会に参加して、体を動かして、いろんなスポーツなどおしゃべりしながらラグビーをつないでボールを取り合って、勉強になりました。これからも参加したい。



香川県体育指導委員研修会

研修会に参加して

屋島西校区

藤田 满香



勤続十年表彰受賞者

平野明也(植田) 佐伯聖治(川添)
窪田純子(川添) 加藤富夫(吉高松南)

内海武彦先生による「子どもの運動能力と身体の発達」と題した講演が行われました。運動能力の発達には、安定させる動作(立つ、掴む、進む)、移動動作(上、下)、回避動作の神経系統の発達が必要であることがありました。乳児期(はいはい時期)からの育て方が大きく影響する。

私の孫は、歩行器やサークルで育った。よく顔に擦り傷をしていた。聞くと、転んだ時に手が出ないのだという。顔から落ちてしまう。まさに神経系統の発達が遅れたものと思う。運動能力の発達は屋外遊びから培われることが多分にある。幸いにして屋外遊びが大好きな孫で、今はサッカーに夢中である。今から育児をはじめる母親たちに聞かせてあげたい講演でした。

六月八日、普通寺市の四国学院大学において「香川県体育指導委員研修会」が開催され、香川県スポーツドクター競技会会长の内海武彦先生による「子どもの運動能力と身体の発達」と題した講演が行われました。運動能力の発達には、安定させる動作(立つ、掴む、進む)、移動動作(上、下)、回避動作の神経系統の発達が必要であることがありました。乳児期(はいはい時期)からの育て方が大きく影響する。

二〇〇八年こんびら健脚大会

屋島西校区 竹川 直樹



市民スポーツカレッジ①～④開催

七月六日(日)(於・仏生山公園体育館)

AEDを使った「心肺蘇生法」の実技講習、八月三日(日)(於・高松市役所)香川オリーブガイナードトレーナーによる「ト

中央公園から三十五キロと円座小学校二十四キロ、琴平高灯籠までの二コースで、天候にも恵まれ暑い位の日差しの中で行わされた。大勢の参加者で中には小学校低学年親子がいて見事完歩、すばらしいの一言。



スポーツ振興課職員紹介

課長 萩原康市：スポーツ活動を通じて、活気のあるまちづくりを行って、市民の生涯スポーツを推進します。
課長補佐 柏野良太：これからも楽しくよろしくお願ひします。
係長 石井嵩廣：これからも、よろしくお願ひします。
鈴木貴士：わからないことはばかりでご迷惑おかけします。
一生懸命頑張ります。
松本佳澄：一生懸命頑張りますのでよろしくおねがいします。

五ヶ所の立哨を終えて残り六キロ位を一緒に歩いてみましたが、これがどうして足にくる始末。始発から六分の位のキヨリにネをあげた。

見るとするとは大違い、完歩された方々にはお疲れ様と頭が下がる思いがしました。それと、自分自身の体力の低下を思い知らされました。

見てみると、大違い、完歩された方々にはお疲れ様と頭が下がる思いがしました。それと、自分自身の体力の低下を思い知らされました。



i インフォメーション

高松市地区体協連絡協議会の花崎政美会長がご勇退され、新たに川島校区 鎌田基志氏が会長に就任されました。

(お悔やみ)
檀紙校区 池下幸雄さん

ご冥福をお祈り申し上げます。

合掌



○編集後記○

「のびのびスポーツ!! いきいきけんこ

う!!」をキャッチフレーズに、体操大師より二十七号をお届けします。体操が市長委嘱となったのを機に、今号より題字が大西市長の文字に替わりました。新たな気持ちで編集に携わって行きたいと思っております。

今後とも皆様のご協力をお願いいたします。

広報部長 今井由美子

発行／高松市体育指導委員会
連絡協議会
編集人／城門政成
印刷所／万成報社
文部省

題字・高松市長 大西秀人